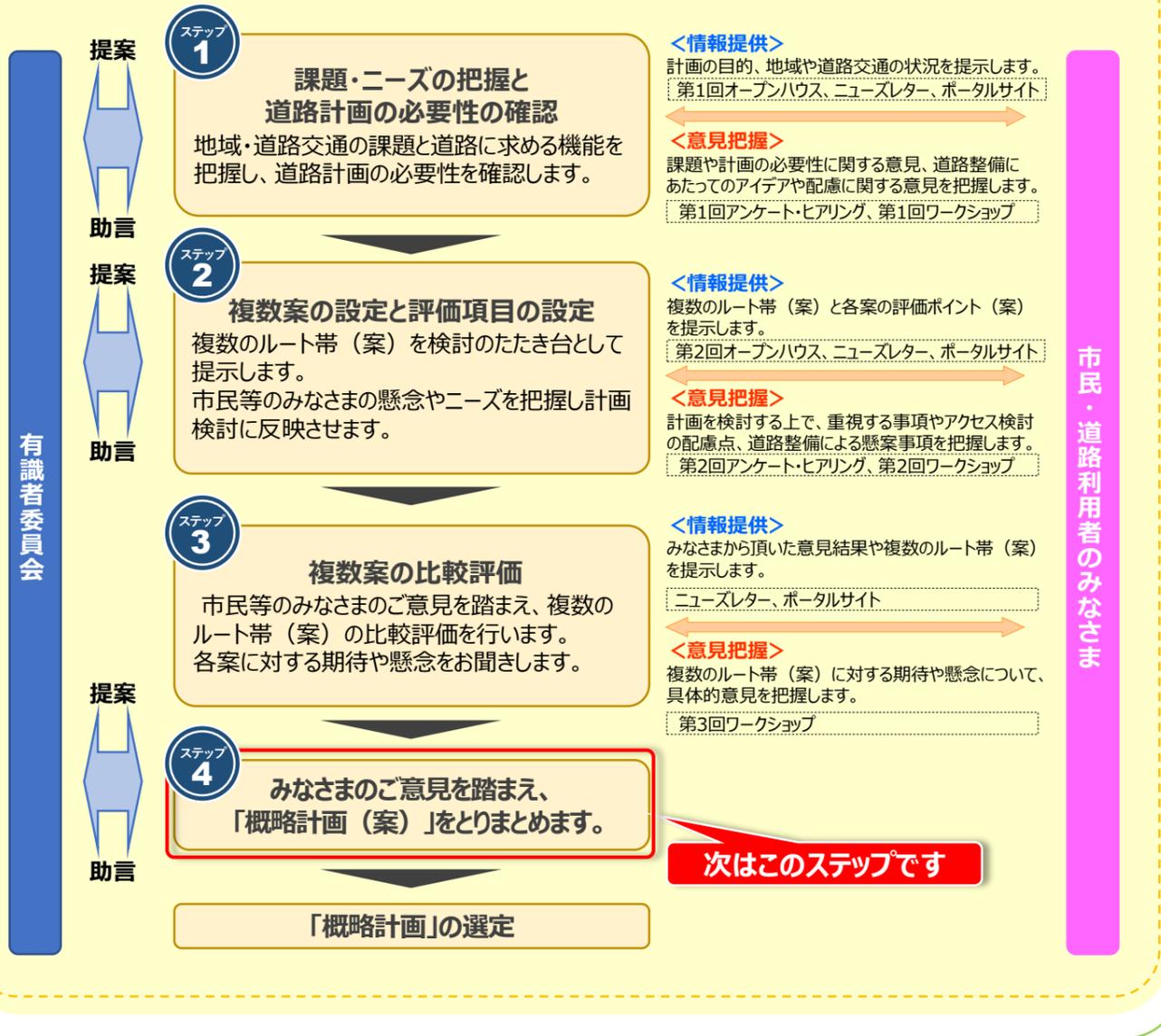


◆計画検討の経過状況

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討は、地域のみなさまと段階を踏んで進めてきました。
 今後はアンケート調査やオープンハウス、ワークショップなどで地域のみなさまから寄せられたご意見や、有識者委員会の助言を参考にして「概略計画（案）」をとりまとめます。

計画検討の流れ（案）



◆ポータルサイト（HP）で情報を提供しています

鳥取河川国道事務所

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の計画検討』に関する情報をお知らせするポータルサイトで、活動状況や、検討中のルート帯（案）などの情報を提供しています。みなさまからのアクセスをお待ちしています。

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の計画段階評価
 ポータルサイトへは、国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所のホームページから左記のバナーをクリックしてアクセスしてください。

ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 計画課
 電話：0857-22-8435（受付時間8:30～17:15）※土日祝を除く
 メール：info-tottori@cgr.mlit.go.jp
 ポータルサイト：http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/road/tottorifukube/index.html



みなさまと考える、みなさまと進める

南北線だより

2019年11月発行
 第6号
 発行/国土交通省 鳥取河川国道事務所

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討をみなさまとともに進めます。

「南北線」は、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の通称です。

とっとり 鳥取～福部間の計画検討について

たくさんのご意見ありがとうございました！

次は「概略計画（案）」をとりまとめる段階です。

鳥取～福部間の検討にあたっては、段階を区切って、情報共有を図りながら広く意見を聴き、みなさまとともに計画づくりを進めるプロセスを取り入れ、検討を進めています。

平成30年5月から本取り組みを開始し、平成30年11月には検討のたたき台としてルート帯（案）3案を提示しながら、これまで、アンケートやオープンハウス、ワークショップなど地域のみなさまとのコミュニケーションのなかで、多様なご意見をいただきました。ありがとうございます。



◆みなさまにたくさんのご協力をいただきました

計画検討の流れ（案）

H30.5～
課題・ニーズの把握と道路計画の必要性の確認

ステップ①では、10,145人・51団体の方からご意見いただきました。

- ・道路交通の課題や道路に求める機能について、アンケートやワークショップなどによりさまざまなご意見をいただきました。
- ・ニュースレターやオープンハウスなどを通じて、計画検討の目的や、道路交通の現状などの情報をみなさまと共有しました。



▲オープンハウス

H30.11～
複数案の設定と評価項目の設定

ステップ②③では、7,223人・51団体の方からご意見いただきました。

- ・ステップ①でいただいたご意見を踏まえ、道路に求める機能である「政策目標」と、その対応策としての「ルート帯（案）」3案を平成30年11月に設定・公表しました。
- ・ニュースレターやオープンハウスなどを通じ、みなさまに広くお知らせしながら、各案の評価を行うための観点や、対応策をより良いものにするための意見について、アンケートやワークショップ等によりおかげがありました。



▲ヒアリング

複数案の比較評価

「概略計画(案)」のとりまとめ

今後は、ステップ④「概略計画（案）のとりまとめ」に移ります。

- ・現在、これまでのコミュニケーションを通じて得られたご意見も踏まえながら、比較3案の中から「概略計画（案）」の選定を行っています。
- ・概略計画（案）は地域のみなさまのご意見に加え、まちづくりなど行政の政策との整合や技術的な観点も含め、総合的に判断して最も優位な案を選定していきます。
- ・今後、概略計画（案）は、第三者による有識者委員会（中国地方小委員会）に諮り、助言をいただきます。



▲ワークショップ

これまでの地域のみなさまとのコミュニケーションの軌跡

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）における、地域のみなさまとのコミュニケーションの軌跡を、その取り組みと一緒にご紹介します。



アンケート調査

オープンハウス



ワークショップ

H30.5 鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）計画検討開始

- H30.6 南北線だより1号発行 ●計画検討の進め方をご案内
第1回アンケート・ヒアリング調査
- 南北線だより号外発行 ●第1回オープンハウス開催のお知らせ
第1回オープンハウス開催
- H30.7 南北線だより2号発行 ●ワークショップ参加者の募集
第1回ワークショップ開催
- H30.9 南北線だより3号発行 ●第1回意見聴取の実施状況やご意見を紹介

いただいたご意見等を踏まえ政策目標と3つのルート帯(案)を設定

5つの政策目標

- 日常生活の利便性、安全性の向上
- 災害時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保
- 救急医療機関への速達性向上
- 産業活動の支援
- 観光振興の促進



- H31.2 南北線だより4号発行 ●政策目標・3つのルート帯(案)を紹介
第2回アンケート・ヒアリング調査
第2回オープンハウス開催
- R1.7 南北線だより5号発行 ●第2回意見聴取の実施状況やご意見を紹介
第2回ワークショップ開催
- R1.9 第3回ワークショップ開催
- R1.11 南北線だより6号発行 ●コミュニケーション実施状況を紹介

概略計画(案)のとりまとめ

ポータルサイトによる情報提供(随時更新)

◆アンケート・ヒアリング調査

【アンケート調査方法】郵送、常設、インタビュー形式、WEBなど

アンケート調査は、住民アンケート、事業所アンケート、道路利用者アンケートを全2回実施しました。

【ヒアリング調査方法】訪問し、対面方式にて実施

ヒアリング調査は全2回実施しました。自治体や関係団体、物流・観光事業者の方なども含め、アンケートの内容を直接お話をし、より具体的なご意見をお聴きしました。

各回の調査質問事項

第1回

「地域・道路交通の課題」、「地域が求める道路の役割や機能」、「計画する上でのアイデアや配慮事項」



5つの政策目標と3つのルート帯(案)の設定

第2回

「ルート帯(案)を検討していく際に重視すべきと思う事項」、「インターチェンジなど周辺からのアクセスを検討する際に配慮すべきと思う事項」

◆オープンハウス

オープンハウスは鳥取市駅南庁舎、イオンモール鳥取北で全2回実施しました。地域や道路交通の状況・課題などを写真やイラスト等を用い、分かりやすく展示・紹介するとともに、担当が会場に常駐し、来場者へのご説明や質問への回答など、コミュニケーションを図りました。

各回のオープンハウステーマ

第1回

地域や道路交通の状況・課題について



5つの政策目標と3つのルート帯(案)の設定

第2回

第1回アンケートの結果や3つのルート帯(案)について



▲鳥取市駅南庁舎での開催の様子



▲イオンモール鳥取北での開催の様子

◆ワークショップ

参加メンバーは、公募や旧鳥取市・旧福部村の地区会長及び、経済団体等から決定し、鳥取市福祉文化会館にて全3回実施しました。ワークショップでは少人数のグループに分かれて、身近な困りごとや道路計画など各回で設定したテーマに沿った意見交換が行われました。ワークショップでいただいたご意見については、「南北線だより」や「ワークショップだより」等を通じてみなさまにお知らせしています。

各回のワークショップテーマ

第1回

「地域の道路や交通で困っていること」
「鳥取～福部間の道路が利用しやすくなるための工夫と配慮すべきこと」



5つの政策目標と3つのルート帯(案)の設定

第2回

「インターチェンジなどアクセスを検討する際の配慮すべき点について考えてみよう」

第3回

「各ルート帯(案)における『期待』と『懸念』について考えてみよう」



▲ワークショップの様子

ワークショップの討議内容や意見・アイデア等はポータルサイト(HP)内にある『ワークショップだより』をご覧ください。

